



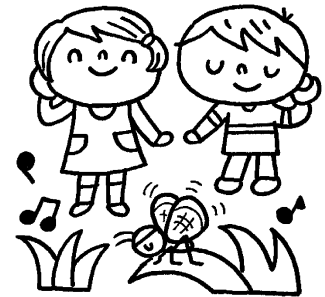
園長コーナー

朝夕肌寒くなってきました。私は、神戸市の田舎に住んでいますので、毎日虫の声を聴いて季節を感じながら生活しています。

自宅近くの公園や山から聞こえてくる蝉の元気な声から心地の良い優しい声・そして物悲しい鳴き方の声を聴きながら一日一日深まっていく秋を感じています。

「あれマツムシが鳴いている・チンチロチンチロチンチロリン……」虫の声の唄は、虫のことを正確に歌詞されています。この作者は小学生に虫の名前・虫の泣き方を知ってほしいという思いで作詞・作曲されたようです。昔の人は情緒が豊かですね……

♪あれ松虫が鳴いている	チンチロチンチロチンチロリン
あれ鈴虫も鳴きだした	リンリンリンリンリン
秋の夜長を鳴き通す	あ～おもしろい虫の声



きりきりきりきり	コオロギ（きりぎりす）や
がちゃがちゃがちゃがちゃ	くつわむし
秋の夜長を鳴き通す	あ～おもしろい虫の声♪

さて、今年も運動の力を発表する会「運動発表会」を行います。各クラスのお便りにもお知らせしていますが、お子様一人ひとりの心や体の育ちを保護者の方や会場に来て下さる皆さんで喜び、褒め、認めてあげることがを目的として行います。1部の0・1・2歳児では、「めばえ」のはいはいしたり、ぶら下がったりする姿。「ふたば」では一人で走れるようになった姿「つぼみでは」保護者の方が見ている中でお友だちと楽しむ姿を披露します。短い時間ですし、まだわからないから……と思われるかもしれませんがご自分のお子様の姿だけでなく共に生活をし、一緒に大きくなっていくお子様達の成長も共に喜んで頂ければと思います。幼児クラスはこの半年で経験したこと・頑張ったこと・そして挑戦したことを運動発表会の日に披露します。この日は泣いたり、困ったり、又できなかつたりしてもみんなで大きな拍手で褒めてあげてください。大人になった私たちは、上手いかなかった時に必ず落ち込みます。これは、大人になるにつれてダメだった経験が多ければ多いほど苦手意識が先行してしまうから悔やむのです。人生をスタートしたばかりの子どもたちは、結果ではなく、そこまでやってきた頑張りや、勇気、思いを認めてあげることです。次に進めます。くじけたり、苦手意識が深くなることのないようたくさん「認めてもらうこと」の経験をしてほしいと思います。

先日、園庭整備のお手伝いでは、休みにもかかわらず半日お付き合い頂き、ありがとうございました。小学生のお姉ちゃんもお父さんお母さんに交じって一所懸命汗を流して手伝ってくれました。保護者の方とデパートで買い物したり、遊園地に行くことも素敵な思い出ですが、いつもと違うお父さんやお母さんの姿を見ることもとても良い思い出になると思います。また、保育園のお手伝いをお願いした際には、家族そろってお手伝いいただければ嬉しいです。

皆さんにきれいにした頂いた園庭で、運動発表会後に、今年も「どろ団子大会」をします。ふたばぐみのちいさな手で作った団子は大人にはできないかわいらしさがあります。幼児になると園庭のどの部分の土が団子に向いているか、また「さら砂」の作り方にもそれぞれ工夫が見られます。何より固くてきれいな団子を作ることに全神経を集中させて取り組みます。驚くほどの集中力です。10月の終わり頃に「団子コンテスト」を開催します。

保護者の皆さんには、審査員になっていただきますのでご協力ください。

さあ・楽しい秋・食欲の秋・今年も満喫しましょう！

にこにこメッセージ♪

日中は秋の気配を感じることもないくらい汗ばむほどですので、こどもたちにとってはまだまだ「水遊び」やあちらこちらで「泥んこあそび」や「色水あそび」に夢中です。

先日、2歳児のこどもたち数人でまた同じ行為を繰り返すというあそびが1時間ほども続いていました。バケツや様々な容器に水を汲み、次々と築山に並べたと思ったら、次はそーっとこぼさないように、砂場の横に運び出し、最後は一人のこどもが砂場にザーザーと水を流し入れたり・・・

その様子を見ているこどもたちからも笑いがおこっていました。始まりは見ることができませんでしたが、こども同士の会話もどこかで成り立ち、友達と一緒にすることが楽しいということを知り、誰かの遊びを真似て、やってみる。その繰り返しで友達同士のつながりが深まってきていることを感じる一コマでした。

幼児クラスの遊びでは、様々なかけひきややりとりが見られます。色水遊びでこんな様子がありました。きれいな色水を作ることが楽しくて人に分けてあげたい子がいました。出来具合は関係なく、できたものをもらいたい子とは、「やり取り」が成立します。でも、出来具合が悪いと「今日はきれいじゃないからいらない」とあっさりいう子もいます。その場合の「やり取り」は成立しませんが、作り手側もなぜか納得するような（あ・やっぱり！）場面もありました。こうしてこどもたちは遊びの中でも、いろいろなやりとりをしながら「社会体験」しているんですね。

外で遊ぶには、一番過ごしやすい季節ではありますが、一日の寒暖の差も出てきますので、こどもたちの健康管理・衛生管理に気を配っていきたいと思っています。ですがまだまだ、半袖で十分です。日中はできるだけ薄着で過ごしましょう。

主任保育士 藤森 寿美

～つぼみぐみからのお知らせ・お願い～

・タオルの準備ありがとうございました。肌寒くなってきたためシャワーは終了します。シャワーが必要な場合は園のタオルを使用します。お気軽に保育者にお伝えください。

～幼児からのお知らせ・お願い～

- ・自由帳に使用するノートは、キャラクターのついてないものを準備して下さい。
- ・肌寒い日も増えてきましたが、まだしばらくは長袖の他に半袖もご準備下さい。

【せんせいからのおはなしコーナー】

私は、去年「ホットヨガ教室」に挑戦しました。しかし、仕事と子育てをしながらでは時間がなく、残念ですが2ヶ月ほどしか通えませんでした。小学校から中学校までは器械体操をしていましたので、体を動かすことは好きでした。働きだしてから知り合いのダンス教室に習いに行ったりもしていましたが、これもやはり仕事をしながらの継続は難しく断念しました。

ヨガは自宅でもできるので「是非やって下さいね」とヨガの先生から言われた事は忘れられずにいますが、今はまだ余裕がなく出来ていません。時々体をほぐす感じですからくらいです…。ホットヨガは色々な種類がありベーシック・肩こり改善・骨盤調整ヨガなど、ゆったりするものもあれば全身の筋肉を使う激しいヨガもあったりとたくさんの種類があり、私はゆったり出来るベーシックが好きです。心身がリラックで、たった1時間でも忙しい日々と疲れを癒してくれます。もう少し娘が大きくなって自分にも余裕が出来たらヨガをやりたいなあと思っています。

お母様方と子育ての事、余暇の使い方等、機会を作っているいろいろとお話ししたいと思っています。

ヨガに興味のある方も是非！

西口 智子

ねらい： 友達と一緒にサーキットあそびを楽しむ

う た：「おおきなくりのきのしたで」 わらべうた：「ここはどここのこ」

朝夕は、涼しくなりましたが、日中は、外に出るのには丁度いい気候で、園庭に出るとどんどん動いてアクティブにあそぶ姿が目立つようになりました。また、体を動かすのが大好きで、友達のしていることを真似して一緒にあそぶのも楽しいようです。お部屋の中にトンネルのおもちゃを出すと、最初は様子を見ていた子ども友達があそびだすと、一人また一人と次々にあそび始めます。友達と一緒にだと安心するのか、どんどん仲良しになっています。



“園庭あそび”

入園当初は、園庭では気持ちのいい風に当たったり日向ぼっこをしていることが多かっためばえですが、今では、はいはいをしたり、歩いたり、走ったり、、、自分で好きなところにどんどん進んでいくようになっています。すべり台のところまで行って自分で階段を登ろうとする子どもたくさんいます。体をたくさん動かすことが楽しいようでおいかけっこもできるようになってきました。色んなところに興味があり、怖い物知らずでどんどん行こうとするので見ているこちらがハラハラ・ドキドキしてしまいます。



一人ひとりの様子を見ながら、たくさん体を使って遊べるようお手伝いしていきます。



“わたしのぼうしあった”

おあつまりをした後に、「お外に行こうね」と声をかけると帽子のあるところを指さして“ぼうしちょうだい”と早くお外に行きたいめばえさんです。帽子の入っているかごを下に降ろすと自分の帽子をとろうとしたり、友達に帽子を“どうぞ”を渡してあげる姿も見られるようになりました。

“担任の思い”

みんな少しずつこちらの言っていることを理解できるようになってきました。「〇〇いこうね」と誘いに行くと、「うんうん」と首をたてに振って走って来てくれたり、逆に誘いに来ているのを分かっているながら逃げていく子どもいます。子どもたちなりに一生懸命何かを伝えようとしている姿はとても可愛く、時に思わぬ反応に笑ってしまいます。園庭でたくさん体を動かしあそべるようになってきたので、10月は部屋やランチルームに簡単なサーキットを作りあそんだり、歩ける子は保育士と手を繋いで歩き、4人乗りのバギーも使いみんなで近くのバス停までバスを見に行こうと思っています。出来ることがどんどん増えていくめばえぐみさん、次はどんな姿を見せてくれるのか楽しみです。

ねらい：秋の自然にふれる

う た：「まつぼっくり」 わらべうた：「サンダンノ」

朝夕と涼しくなり過ごしやすい季節となりましたが、体調を崩してしまうお子さまも多い9月でした。今後も体調の変化に気を付けて過ごしていきたいと思います。ランチルームでの運動あそびや園庭で滑り台や電車ごっこ、お部屋では洗濯あそびやままごとなど生活のあそびを広げて遊んできました。体をたくさん動かす時とゆったり過ごす時と配慮しながら過ごした9月でした。

“運動あそび”



ランチルームで4種類くらいの道具を出して遊んできました。鉄棒はみんな得意で、ぶら下がるのが大好きです。跳び箱で高さを付けてのジャンプも怖がることなく両足で飛ぼうとしていました。両足で飛ぶことは少し難しいのですが、怖くない気持ちが大切だと思うので飛べた時のうれしさを子どもたちと共に喜んでいきたいです。坂道を登ったり降りたり出来る色板もみんな好きで一人で出来ています。今まで使っていなかった平均台も取り入れ、またがって座り前へ進み隣に並んだ友達と顔を見合わせ笑う姿も見られました。梯子は片足で空いている所を渡っていかないといけないので慎重になります。その姿を見ているとみんなの顔は真剣で保育者もびっくりするくらいです。これからも色々な道具を取り入れたり、成長に合わせて段階を上げていってしていきたいと思います。



“洗濯あそび”



洗濯物を干すスペースをつくりました。とても上手に干してくれ、洗濯ハサミで止めてくれています。お家でお母さんがしている姿も見ているのかなあと感じました。今後は洗い場なども増やして生活のスペースとして充実できたらと考えています。又、ままごとの場所にトレーを置いたり具材を増やしたりしてきました。トレーに乗せて運ぶ姿がとてもかわいくて少しお兄さんお姉さんになったように見えました。他にもままごとに必要な物を取り入れて楽しい生活のスペースとなっていけたらと思っています。

“担任の思い”

ふたばぐみになり半年が過ぎました。早いもので折り返し地点となりますが、これからもっと子ども達の成長が感じられると思います。一人で出来るようになったことも増えていき、友達と過ごす意識も出てきます。言葉は増えてきていますが、上手く伝わらずトラブルもあると思います。そんな時は成長の一步として保育者が仲立ちとなって代弁し、お互いの気持ちを受け止め、また遊んでいけるようにしていきたいと思います。今後も子ども達の成長と共に保育者も一緒に大きくなっていきたいです。

ねらい： お友達と楽しく遊ぼう

う た：「どんぐりころころ」 わらべうた：「いっぴきの のねずみ」 絵本「さつまのおいも」

9 月はボディペインティングをしたり砂山でお風呂を作ったり、作ったお山にトンネルを掘ってみたりと様々な感触遊びを楽しみました。4 月当初は手が汚れるのが苦手だったお友達も、今では体中に絵の具を塗って汚れることを気にせず楽しむ姿が見られて嬉しいです。

“ボディペインティング”



「何するの?」「塗っていいの?」と恐る恐る絵の具を腕や足に塗り始めました。顔やお腹に絵の具を塗り、お友だちと見合いっこするとなんだかおもしろい顔になっていて笑い合っていました。背中では自分では塗れないのでお友達と塗り合いっこ！お友達に負けじと絵の具を塗っていました。通りがかるいろいろな先生に見てもらい、好きなように塗って遊び、大満足のつぼみさんでした。今では紙に絵の具で手形をつける遊びをしても気づけば腕や足にも塗って遊んでいます。汚れる事が苦手なおともだちも体中に絵の具を塗って遊んでいたため担任も驚きました。

“砂山でお風呂屋さん”



みんな大好きな砂山をスコップで掘っていると「先生、何してるん？一緒にする!」とスコップを持って来て穴掘りを手伝ってくれました。少しずつ穴が大きくなってくると「お風呂みたい!」と子ども達からの声が聞こえてきました。するとゾウさんのジョウロを取りに行き穴にお水を貯めてお風呂を作っていました。「気持ちいいね」「え、冷たい」「何してるの?入れて!」とみんな加わり、足を入れてお話していました。今までは一人で遊びを楽しむお友達が多かったのですが最近では同じものをイメージして一緒にお話をしたり笑い合ったりしながら遊ぶことが多くなってきました。

“担任の思い”

9 月は絵の具やお砂でたくさん感触遊びをすることができ、回数を重ねるごとにダイナミックに遊ぶ姿が見られるようになってきました。少し汚れただけでも嫌な顔をしていたお友達も一緒になって楽しく遊んでいるので驚きです。お友だちとの関わりも増えてきて会話も増え、苦手な食べ物もお友だちと見せ合いっこしながら頑張ってみようになりました。まだまだ喧嘩になってしまう事も多いですがお友達

ちと遊ぶ中で“順番”、“おもちゃの貸し借り”などができることもあります。最近では椅子を並べてバスごっこやお弁当を持ってピクニックなどお友だちと移動しながら楽しむ姿が見られます。

10 月はごっこ遊びも充実して行えるようにしていきたいと思います。お家でもお友達の話が増えてくると嬉しく思いますのでまたお話を聞いてみて下さい。

～いぶきぐみ～

ねらい：みんなで一つのことをする楽しさを味わう

う た：「ゆうやけこやけ」「どんぐりころころ」

園庭にでると「わ！涼しい」「風が吹いてる」と子どもたちも肌で秋を感じているようです。おままごとで「入れて」、園庭では「〇〇する人この指止まれ～」というみんなで集まって「いろはにほへと…」と鬼ごっこの鬼決めをしています。つかまると「つかまりたくなかった」と泣く子もいますが、その中でお友だちがどう感じていたか、自分はどうしたかったのかを言葉で伝えようとしています。なかなか伝わりにくい時もありますが、お互いの気持ちをきいてから「もう1回しよう！」とすぐに遊ぶ姿が見られます。

“いぶきのなす ～食べられる？食べられない？～”



5月から植え始めたナス。花が咲くと水をあげてとどどん葉っぱが大きくなっていよいよ収穫！

1回目は、ナスの浅漬け。2回目、3回目はナス炒め。茶色や黄色になったものと紫色のナスをどうしようか考えると…「これは食べられそう、食べられない」と子どもたちだけで分けていました。どうして食べられないのか聞くと「茶色いから黄色いから」「柔らかいから」と色や感触で分けていました。中にはナスを机にこんこんと叩いてみて分ける子も…どうして叩くの？と聞くと「固いかなと思って」と面白い方法も。これには驚きました。ナスの中を切ると「食べられないと思う」と食べることができるナスでクッキングをしました。初めてのクッキングでは「なす苦い…」と苦手な子が多かったいぶき組ですが、「おいしい！」「もっとおかわり！」と大好評！「他の先生にも食べてもらおう！」と先生へおすそわけ。「おいしい」と聞くと嬉しそうで満足そうでした。

自分たちで育てたナスが食べられたよ！と少し興味が出てきたのかなと感じました。

“担任の思い”

食べられる「なす」、食べられない「なす」を比べる時も、「こっちの方が固い？こっちは？」と子どもたちで話合う姿が見られます。普段の遊びの中でも「入れて～」「この指とまれ～」と始めはなかなか自分から遊ぼうと誘えなかった子も今では「今から鬼ごっこするけどする？」「一緒にしよ！」と誘う姿も。鬼ごっこや「だるまさんが転んだ」も今では子どもたちだけで遊ぶ姿もみられます。その中で自分はこうしたかったんだの「思い」をお互いが言葉で伝えることができたらと思います。

～ひかりぐみ～

ねらい：友だちと力を合わせる楽しさを味わう

う た：「手のひらを太陽に」

4月からしていたパラバルーンも9月に入り子どもたちのなかで運動発表会を意識するようになりました。昨年からの取り組みが続いているので、最近子ども達だけで技を決めることができます。ですが、どうすれば綺麗にできるのか音楽を聞くことなど子どもたち自身がパラバルーンを楽しむ以外にも意識することを考えることができました。パラバルーンあそびを通して、ひかり組全員で演技ができた達成感やお友だちと協力をする事の楽しさを味わい、今後の活動に繋げてほしいと思います。



“りんご作戦”

途中でとれてしまったトマトも赤くしたいという思いから、保護者の方に教えていただいた「りんごと同じ袋に入れて赤くする方法」を試すことにしました。子どもたちは「りんごさくせん」と名付けていました。青いトマト、オレンジトマト、黄色トマトを実験することにしました。オレンジと黄色のトマトは、1週間ずつで赤くなり熟れすぎるほどになってしまいました。青いあいだにとれてしまったトマトは1週間経っても変化せず、子どもたちは変わらないのかと少し残念そうでした。しかし、お盆明けには少しオレンジ色になっていて大喜びとなりました。



“りんごクッキング”

りんご作戦では、トマトの変化も毎日観察していましたが、それだけではなく子どもたちにとってりんごの変化も気になっていたようでした。りんご作戦を始めるときの予想を聞くと「りんごは白くなる」「黒くなる」と予想を立てていました。トマトの変化を見ると同時にりんごも「黒くなってよ」など色の変化には敏感な子どもたちでした。りんご作戦を終了するとき「りんごをたべたい」ということだったので、クッキングをすることに。始めて包丁をつかってのクッキングでした。包丁を使うということに緊張していましたが、みんなが見守るなか一人ずつ切ることができました。「シャキッしてるね」「ちょっとかたいね」など切った感触もそれぞれに感じながらクッキングをしていました。少し砂糖をかけてあたためて「りんごのコンポート風」の出来上がりです。甘いりんごに焼いてはいないけど「やきりんごのできあがり」と笑顔で食べていました。みんなで食べると「せんせいもたべたいかな」と言って配りに行っていました。とてもおいしくできたりんごクッキング、包丁を使う体験も自然にでき子ども達でつくることができました。全て無駄にせず、りんごはクッキング、トマトは次の栽培へと繋がっていきました。



“担任の思い”

およそ4ヶ月に渡ってトマトの栽培に関する子ども達のつぶやきや行動をお知らせさせていただきました。初めに数人が興味をもち、「なぜ？どうして？」を生み出したことで様々な方向に展開していくことができました。そして今回は、りんご作戦のりんごにも興味を示し、終わったから捨てるではなく食べてみようなど捨てる方向には話が全くすまないひかり組です。食べられないトマトも「捨てたらかわいそうだね」と言い、植えるという案に子どもたちは納得していました。何でも簡単に捨てたりするのではなく、次にどのように変化することができるのか考えられるようになったことに嬉しくなりました。何気ない野菜の栽培ですが、子どもたちにとっては新しい発見や不思議との出会いがたくさん待っているようですね。

須藤 聖美

～だいちぐみ～

ねらい：諦めずに取り組む

う た：「少年少女冒険隊」

かかし作りの中では、それぞれの得意不得意を活かして補い合うような姿も見られたり、伝えることや受け入れることも友だちとの関わりから経験しました。また、スイカの栽培を種まきから収穫、クッキングまでを経験することで、“自分たちにもここまで出来る”といった可能性にも繋がったのではないかと思います。室内では、一人の子が始めた“かっぱ”の仮面（手作り）を一緒に作ったり、折り紙で“くすだま”を折れるようになった子から刺激を受けて、細かく折ることに楽しさを感じたりと、友だちの姿からどんどんとあそびが広がっています。

つぼみ組からずっと取り組んでいたサーキットあそび。だいち組ともなると、6段の跳び箱や自分の背丈よりも高い鉄棒、倒立など内容もどんどんと高度なものへとなっています。一つひとつ熱心に取り組むだいちさんが作る雰囲気や、日々の積み重ねにより上達していく姿にも驚かされますが、更に驚いたことがありました。

かえで保育園の行事には、行事に向けての練習ではなく、日々取り組んでいることや、それにより成長したお子さんの姿を見ていただければという思いを込めています。

しかしだいち組にとっては保育園生活最後の運動発表会。

みんなが同じ目標ではなく、“自分の目標”を心に持って取り組めればと思いいどもたち自身で決めた目標に向かって頑張っています。

逆上がりが苦手な子は、「先生、今日も練習したいから手伝って！」と園庭に出る前から話していたり、「今日はあと5回」と自分の中で決めたことを最後までやり抜こうという姿が見られます。

そして体育あそびの時間、逆上がりを毎日自主的に練習していた成果が出たのか、以前よりも足が上がるようになった子の姿に

「おっ良くなって！」と喜んでいたり、それを見ていた子も「うん、前よりも上手くなって！」と一緒に喜び声をかけてくれたのです。

そしていつもは出来るはずの逆上がりがなかなか上手いかずに

何度も挑戦している子には、「がんばれ！」と一言声をかけて

次のコースへ進んでいました。それぞれの目標に向かって

必死に取り組むことだけではなく、友だちが一生懸命になっていることに

気付いたり一緒に喜ぶこと、励ましの言葉が自然と出てくることに

驚きと嬉しさがこみ上げてきました。



“担任の思い”

子どもたちは、日々大きく大きく成長してくれています。それは個々の力だけではなくだいち組の仲間からの応援があったこと、その子自身の隠れた努力があったこと、周りからの言葉が自信に変わったこと、友だちの存在が刺激になったこと…色んな人との関わりや経験が今の姿に繋がっているのですね。そういった日常の姿も含めて、運動発表会の子どもたちの取り組みを温かく見守っていただければと思います。

[保護者の方からのおはなしコーナー]

子どもたちの声や、保護者の皆さんの思いを、また一つ知ることが出来ました。



休日など外出すると成長がすごく分かる時があります。

買い物するとき、レジで受け渡しがある時などは「どーぞ」「あーと（ありがとう）」が言えるし、公園で知らない子に物を借りた時も「あーと」が言えるし、その際に順番を守る（かわりばんこ）ができたり、家庭内保育だと学べないことがたくさん出来るようになってきているなと感じます。

保育園での先生達やお友だちに感謝です。

ふたば組 えみさん

いつの頃からか、保育園からの帰り道に歌を歌うようになった息子。キラキラ星やチューリップ（2番の歌詞をそれで知りました。）誕生日の歌、最近ではさんぽを聞かせてくれます。言葉はあやふやですが、しっかりそれらしく歌うので良く覚えたなあと感じます。毎日先生とお友だちと楽しく歌っているうちに自然に覚えたんですね。

普段の生活の中でも、いつの間にかズボンがはけるようになったり、ありがとうやごめんねが言える様になったりと、園生活や人とのかわりの中で、自然と身についていき、成長している事に、日々感動し、感謝しています。

やんちゃで落ち着きのない息子ですが、先生は「園では頑張って集中して遊んでいますよ」と言って下さり、私も心身共に助けられています。本当にいつもありがとうございます。

ふたば組 ことみさん

最近「お仕事頑張ってね」と言ってくれる息子。「〇〇くん（自分）もお仕事（かえで）行くから！」と言っています。そして、「今日ねー〇〇したのー。〇〇が大きくてねー、だーんとなってるねー…」と目をキラキラさせながら大ざっぱですが一生懸命に1日の様子をお話してくれます。色々な経験をさせていただき、日々成長していくのを淋しくもあり、愛おしくも思っています。時に叱る事もありますが、「〇〇しようとしただけ！」と主張する姿もしっかり聞いてあげる事も当たり前ながら大切だと気付かされますね。

いつもありがとうございます。

つぼみ組 えみこさん

最近「自分でやる！」ということが多いのですが、先日はお風呂の掃除をしてくれました。外からではまだ手が届かないので、風呂釜に入って洗剤をしゅっしゅっとまいてスポンジでゴシゴシ…。滑らないかな？と心配でじっと見ていますが、とても上手にお掃除してくれます。次は何をお手伝いしてくれるのかな？と楽しみです。

いぶき組 さやかさん

子どもとの会話やり取りの中で「成長したなあ」と感じる1コマがありました。それは、雨が降っていたある日、保育園に向かう途中の事、私が「雨は濡れるしいややね～」と言うと、「でも嫌なことばかり違うで～。人間は嫌かもしれないけど草とか花とかは雨降ったら喜ぶねん。」と話してくれました。保育園で「水」の話などした時のことが頭に残っていたのかなあと思うと、日々何かを学んで身に着けているのだなあと感じました。これからもいろんなことを吸収して、どのように成長していくのか楽しみです！

だちい組 まゆみさん

～お台所から～

暑さも一段落し、心地のいい風が吹く季節になりました。

空を見上げると、空の青さも深かまり、冷たい風とともに秋を感じられるようになりました。今月はうんどう発表会もあり、心地よいお天気の中で子ども達が思いっきりからだを動かせるといいですね！

いま、おりょうりの部屋にだいち組の一人の男の子が作ってくれた折り紙のくす玉をいくつか飾っています。

卒園した子が在園時に作ってくれた2つのくす玉を以前から飾っていたのですが、その男の子は飾られた当初から「それなに？誰がつくったん？見せて！」と、とても興味をもっていました。ある日、彼がサイコロ型のくす玉を「できたから原先生にあげる！」と持ってきてくれました。しかし、それはくす玉を作り上げるためだけに組み合わせたものだったので色の統一感はないものでした。

それから、いくつもくす玉を作っては持ってきてくれるのですが、だんだん折り方や色の組み合わせにもこだわりがでてきました。

「どんどん上手になってきてるし、色もとってもきれいだね！」というと、なんだか照れくさそうに笑ってお部屋に戻っていきました。

最初に作ってくれたものと並べてみると、折り方や面の数・色の使い方が上手になっており、折り紙で作られたくす玉からも成長を見ることができました。

料理にも“色”は深く関わっており、いくら美味しい料理でも彩り（色）や盛り付けに偏りがあるとせっかくの料理も台無しになってしまいます。

料理の色の基本は緑・赤・黄だそうで、そこに白と黒を追加することでより一層“おいしそう”がプラスされるそうです。私たちも献立をたてる際には、料理の組み合わせや彩りなども考えて作成していますが、彩りを考えることで自然と使用する食材の数が増えるようにも感じます。ハンバーグの横にプチトマト添える、今は長期保存のできる乾燥パセリなども市販されているので、グラタンやポテトサラダに散らしてみても華やかになると思います。また、食器の色を変えるのも一つの方法だそうです！みなさんもぜひお試しください！

原 夕貴



※このレシピは切り取ってお使いください。

✂ 切り取り線

ビビン丼

材料

炊いたご飯、豚ひき肉 200g、しょうが（すりおろしたもの）適量

しょうゆ大2、酒大1、砂糖大2、油適量

にんじん 1/3、もやし 1袋、きゅうり 1本、黄パプリカ 1/2、塩適量、ごま油適量

作り方

- 1、フライパンに油をひき、しょうがとひき肉を炒めしょうゆ・砂糖・酒を加え煮詰める。
- 2、野菜はすべて干切りにし、サッとゆがいて水気をきっておく。
- 3、2の野菜をごま油と塩で和え、ごはんの上に乗せる。
- 4、1のひき肉もごはんの上のせて出来上がり☆

とっても彩りのきれいな丼で、子どもたちもよく食べてくれます！

ぜひお試しください！

人気メニュー
紹介





- 10月17日は運動発表会です。
子どもたちの頑張っている姿に応援をよろしくお願
いします。お手伝いをしてくださる方はお申し出く
ださい。
※9日、14日、15日は運動発表会の予行練習が
あります。登園は9時15分までをお願いします。
帽子のゴムを点検してください。
- 10月22日は親子遠足です。(つぼみ~だいち)
詳しくは「お便り」をご覧ください。
また、この日はお弁当日です。めばえ・ふたば組は
お弁当の準備をお願いします。

こんなことしたよ♪

9月12日(土)保護者のみなさまのご協力のもと園庭
の整備を行いました。シャベルやスコップを使って土を
掘り、「砂の音がザクザクしているね」「フワフワしてる」
等の声を聞くことができました。トンボでならしたあと
みんなで一列に並び、地面を固く、平らにするように歩
いたりもしました。5月から子どもたちがトンネルや水
路を作ったり、おままごとに使っていた砂山が、今では
すっかり平らになり、走ったり運動しやすい園庭に整備
されました。



9月8日(火)から30日(水)は、かえで保育園の敬老週
間でした。毎日おじいちゃんおばあちゃんが来られ、一
緒におやつを食べたり、おやつ後に遊んだりして子ど
も達はとても大喜びでした。自分のおじいちゃんおばあ
ちゃんじゃないけれど、「一緒に過ごすのは嬉しい！」
そう言った声がたくさん聞こえてきました。来て下さっ
たおじいちゃん、おばあちゃん、ありがとうございました。
ぜひまた遊びにきて下さいね。



- 厳しい夏も終わり、肌寒い季節になってきました。
ひんやりした風も吹いてきています。
お子さんのロッカーの服の衣替え、うす手の羽織る
ものをご準備、お願いします。
また、最近キャラクターの洋服を着てくるお子さま
がいます。できる限りキャラクターの服はご遠慮く
ださい。(特に戦隊物)
- 10月はお散歩にもたくさん出掛けていきます。
靴下・靴のご用意をお願いします。



*今月の予定

- 1日(木) ウェルネス
- 5日(月) 絵画
- 8日(木) ウェルネス
子育て支援(絵本読み聞かせ・身体計測)
- 9日(金) ①運動発表会予行(幼児)
- 14日(水) ②運動発表会予行(全クラス)
- 15日(木) ③運動発表会予行(全クラス)
ウェルネス
- 17日(土) 運動発表会・同園会
- 19日(月) 月例健診
- 20日(火) 音楽
- 21日(水) 誕生会
- 22日(木) 親子遠足(つぼみ・幼児)
お弁当日(全クラス)
*ウェルネスはお休みです。
- 23日(金) 絵画
- 29日(木) ウェルネス
- 30日(金) ハロウィン